

カレンダー

※月曜休館 ■は休館日（変更する場合があります）

10月							11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	4	5	6	7			1	2	3	4	5
4	5	6	7	8	9	10	8	9	10	11	12	13	14	6	7	8	9	10	11	12
11	12	13	14	15	16	17	15	16	17	18	19	20	21	13	14	15	16	17	18	19
18	19	20	21	22	23	24	22	23	24	25	26	27	28	20	21	22	23	24	25	26
25	26	27	28	29	30	31	29	30						27	28	29	30	31		

祥雲閣では、和室、研修室などの施設があり、茶道をはじめ、箏・謡・舞踊などの発表会やお稽古にご利用いただけます。

※現在、施設を利用される場合は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に協力をお願いしています。



和の空間で四季折々の庭園を眺めながら
500円で抹茶とお菓子を味わえます。
(10時～16時まで)



所在地 大崎市古川福沼一丁目2番2号

電話 0229-24-3385

交通 JR古川駅から徒歩約20分

車 東北自動車道古川ICより約10分

駐車場 有

休館日 月曜日

(月曜が祝日の場合は翌日)

入館料 無料



祥雲閣

たより Vol.17

～ご来館者の皆様へ

お知らせとお願い～

祥雲閣では、新型コロナウイルス感染症につきまして感染予防、拡散防止に細心の注意を払いながら開館しております。

ご来館いただく皆様におかれましても、感染症予防及び拡散防止のため、ご理解・ご協力をお願いいたします。

- ◆発熱、咳等の風邪症状があるお客様は、回復されてからのご来館をお願いします。
- ◆感染者が確認された場合のために、利用者名簿に「住所・氏名・連絡先」記入をお願いします。
- ◆「こまめな手洗い」「アルコール消毒の徹底」のご協力をお願いします。
- ◆咳やくしゃみをする際は、マスクを着用するなど「咳エチケット」にご協力下さい。
- ◆隣の方と間隔をあけて、座席を配置しております。
- ◆職員は常時マスク・手袋を着用して対応させていただきます。

※今後の国内及び県内の発生状況に応じて
随時変更となることがあります。

大崎市祥雲閣

令和2年 9月29日発行

〒989-6105

宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号

TEL・FAX 0229-24-3385

祥雲閣 の施設

祥雲閣の茶室には床の間があり季節の花が飾られ、掛け軸などの道具から季節を感じることができます。

掛物(かけもの)

床の間や壁などにかけるように作った書や画。茶会のテーマを表す。



花入(はないれ)

花を入れる器で、金属・磁器・陶器・竹・籠製などがある。

香合(こうごう)

お香を入れる蓋つきの器。練香など様々なお香を入れる。



十五夜と十三夜

十五夜のお月見は中国から平安時代に伝わり、江戸時代には、月の神様に薄やお団子を飾って豊作に感謝をする行事として定着しました。

その時期の収穫物の名をつけて「芋名月」とも呼ばれます。

十三夜は満月になる前の少しだけ欠けた月で、「栗名月」「豆名月」とも呼ばれます。

今年の十五夜は10月1日、十三夜は10月29日です。十五夜と十三夜のどちらかだけを見るのを「片見月」と呼び両方を見ると「縁起が良い」と言われてきました。一年で一番月が美しいと言われる「中秋」に名月を眺めて、秋の夜空を楽しんでみてはいかがでしょうか。

祥雲閣の庭を 散策してみました！



秋の七草の1つである萩。赤と白の小さな花と丸い葉が秋の風に揺れています。

「おはぎ」

萩の花が小豆の皮に似ていることから、秋の彼岸に食べるあんこ餅を「おはぎ」と呼ぶようになったそうです。

十月 かなづき

神無月

日本中の神様が出雲大社に向かった
ので神の無い(いない)月